



# 市議会だより

第1回  
定例会

第46号

平成30年5月1日

編集・発行

広報特別委員会

電話(0956)72-0264

玄海原子力発電所の再稼働に反対する決議を全会一致で可決しました

(2ページに掲載)

新たに議会がスタートしました。

改選後（定数17人）初めての松浦市議会定例会が行われました。

平成30年度松浦市一般会計当初予算179億4,200万円を可決しました。

## 平成30年 第1回定例会

平成30年第1回定例会を、3月2日(金)から3月20日(火)までの19日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市課設置条例の一部改正など条例26件、平成29年度各会計補正予算13件、平成30年度各会計当初予算15件、その他の議案28件の合計82議案が上程され、いずれも原案のとおり可決いたしました。

また、3月8日に「玄海原子力発電所の再稼働に反対する決議」を全会一致で可決しました。

最終日には、副市長、監査委員の選任、農業委員会委員(19人)の任命及び人権擁護委員候補者の推薦について上程され、それぞれ了承するとともに議員提出議案1件(松浦市議会会議規則の一部改正)を可決いたしました。

また、3つの特別委員会を設置いたしました。

## 玄海原子力発電所の再稼働に反対する決議

東京電力福島第一原子力発電所の事故は未曾有の災禍をもたらし、その被害地域の広さ、被災者の数においても史上まれにみる最悪の事故となった。今なお放射線量は高く、除染も不十分という不安の中で避難生活を強いられている人たちがまだ数多くいる。汚染水や除染土壌もそのままであり、事故から7年を迎える今もお、多くの問題が解決されておらず、収束もしていない。加えて、震災を教訓とした、国の諸制度の改正もなされていないのが現状である。

今回の原子力災害は、発生原因の如何を問わず原子力発電の危険性を裏付ける結果となった。

昨年3月、長崎県は、九州電力玄海原子力発電所3、4号機の再稼働に関する住民説明会を開催し、新規制基準、原子力防災の取り組み等を説明したものの、出席した市民からは安全性や避難方法に関する不安、疑問の声が多く発せられ、再稼働に対する反対の声が根強く存在するのが現状である。

この原子力発電所の再稼働は、国のエネルギー政策そのものであり、国の責任において、原子力発電所周辺地域に対する現制度の矛盾は、改正されるべきものと考ええる。

本市は、全域が玄海原子力発電所から30km圏内(UPZ)にある。特に、鷹島地区は、最短距離で8.3kmに位置しており、事故が発生すれば玄海原子力発電所に近づいての避難方法がなく、また、避難経路についても、伊万里市内での大渋滞、大混乱は避けられない。市と市議会において、この避難道路である佐賀県道の改良を国、長崎県及び佐賀県に要望しているが、未だ事業化の目途が示されていない。

また、福島地域の住民も老朽化した福島大橋を渡っての避難経路がなく、不安を抱いている。さらに、本市は有人離島3島を抱え、高齢者も多く、全市民の避難は非常に困難を極めることとなる。

昨年4月23日に長崎県知事が国や九州電力株式会社に対し、「原子力安全対策の充実等に関する申し入れ」を行ったにもかかわらず、両者は玄海原子力発電所の再稼働を前提とした動きばかりに注力し、我々が求めている住民避難の実効性を確保するための改善策については何ら実行されていない。

このような中、本年2月20日に3号機の核燃料装填が完了し、再稼働に向けた取り組みが着実に進行していることは看過できるものではない。

よって、松浦市議会は、市民への不安が払拭されていないこと、また、市民の安全と安心を確保するための環境が整えられたとはいえないことから、玄海原子力発電所の再稼働に反対する。

平成30年3月8日

長崎県松浦市議会

# 会期日程

3月		
2日(金)	▽会期の決定 ▽議長への報告	本会議
	▽市長の施政方針 ▽議案の上程・説明・審議・ 主管委員会付託	
3日(土)・4日(日)		休会
5日(月)～7日(水)	▽一般質問	本会議
8日(木)	▽一般質問 ▽議員提出議案の上程・説明・審議	本会議
9日(金)		委員会
10日(土)～11日(日)		休会
12日(月)～15日(木)		委員会
16日(金)～19日(月)		休会
20日(火)	▽主管委員会付託案件の審査報告・採決 ▽追加議案の上程・説明・審議 ▽特別委員会の設置・付託 ▽議員提出議案の上程・説明・審議	本会議

## 一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質すものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は、60分以内（答弁と関連質問を含む）という取り決めになっています。

今定例会では、3月5日から8日の4日間で13人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。（登壇順）

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館

## 一般質問



山口 議員

○福島町の老朽化した公共施設の改築及び整備について

**質** 福島支所は築60年になる。修繕されたが以前は雨漏りがひどく、コンクリート柱は地震によりひびが何本かに入っている。床は板張りで音がし、白アリも発生してぶかぶかする所もある。公民館は築51年になり白アリが発生している。両施設の整備計画についてどうなっているか。

**福島支所長** 新たな福島支所は公民館を併設した施設とし、防災拠点としての位置づけであるため、建て替えの補助を受けるために必要な耐震診断を30年度に実施し、整備計画を立てることになります。

**質** 支所、公民館共に市内で一番古く早期建設が必要だがどう思われるか。

**市長** 建て替えを行うに当たっては、必要な財源をどうするのか問題。現在進行中の事業が平成33年度ごろには一定のめどが立つのではないかと考えており、事業の進捗や財政状況を踏まえ具体的に検討していく。

**質** 福島町社会福祉センターの修理整備について検討されているのか。

**福祉事務所長** 建物は社会福祉協議会の所有で、社協に尋ねたところ、

整備計画についての検討はされていない状況で、市としましても特に取り組みは行っていない状況です。

○交通空白地帯の解消及び交通弱者支援対策について

**質** 交通空白地帯解消、弱者対策について、どの様に協議しているか。

**商工振興課長** 松浦市地域公共交通活性化協議会を設置しており、その中で松浦市地域公共交通網形成計画を作成しています。その計画に沿って協議を進めているところです。

**質** 松浦地区には乗り合いバス、福祉バスの運行、鷹島では予約制の乗り合いタクシーが運行され、いずれも低料金で利用されている。福島については何も無い。空白地帯の方、高齢者の方は早急な対策を待ち望んでおられる。市の考えは。

**商工振興課長** 地域公共交通網形成計画の中で、「きめ細かな運行と交通不便地区の解消のためのコミュニティ交通の導入」という目標を立てており、福島地区については、西肥バスの福島循環線を廃止し、通学にはスクールバス、そのほかは予約制の乗合タクシーの導入を図る計画になっている。庁内関係課、運輸局や県など関係機関、運行事業者等との協議で解決すべき課題が見つかっており、計画の実施には至っていない状況です。今後課題解決に向けて努力をしていきたいと思っています。

一般質問



立 議員  
鈴 議 員

○上志佐小学校児童数減少に伴う施策について

**質** 上志佐小学校児童数減少に伴う施策について、毎回、毎回質問を行っているが、なかなか前に進まない。教育は非常に大事である。百数十年の歴史の学び舎を途絶えさせることは簡単だろうが、全国的少子化、高齢化の流れだから仕方なかない、との流れに、私は逆流してでも踏ん張って、万策尽き果てるまで汗を流し、知恵を出し努力に努力を重ねて、廃校を回避する行動は、地域の過疎化、心の過疎化を防ぐ事は勿論、地域の人間関係の融和に計り知れない効果をもたらす事を確信し今後も強固に取り組んでいく。先の署名活動によって652名の方々が存続を熱望する結果を実現する為、市が取り組む施策をお聞かせ願いたい。

**市長** 児童数減少のため定住促進住宅を建てることについては、建てたときに入居いただく方は小学生の子どもをお持ちの世帯にまず入っていただくかなければならない。そのニーズがどのくらいあるのか。また、小学校を卒業した家庭をその住宅でどう取り扱うのかなど、小学校の存続

を第一義に考えると様々な課題があります。まずは住宅のニーズを十分調査したうえで、適切な判断をしなければならぬと思っております。

○松浦市における所有者不明土地の対策について

**質** 松浦市における土地所有者不明について伺いたい。全国で平成52年には720万ヘクタールで北海道の面積に匹敵する。平成29年から23年間で所有者不明調査経費に500億円、利益機会損失が2兆2千億円、平成52年には経済的損失額の累積が少なくとも約6兆円になると言われている。松浦市も所有者不明の土地による損失が生じていると思われるが伺いたい。

**税務課長** 実情は、不動産登記簿が長期間更新されていない者、また登記名義人が死亡しており、その相続人が多数となっているものなどが、全16万6千筆のうち約4万8千筆、3割程度となっております。

市内に固定資産をお持ちの方が亡くなられた場合には、その都度法定相続人を調査し、適正に課税していただきますが、その調査が現在では年間300件ほどあり、年々増加傾向にあります。現在、死亡届の提出のために来庁された方などに対して、法務省等が発行している相続登記の推進のための広報リーフレットを配布しています。

一般質問



安 議員  
江 議 員

○玄海原発再稼働について

**質** 玄海原発3・4号機の再稼働について、市長の考えは如何か。

**市長** 現時点では住民の理解は得られておらず、再稼働は容認できない。

**質** 九電に対し「容認できない」とはつきり申入れるべきではないか。

**市長** 九電本社等の方がお見えになった時にお伝えしています。

**質** 九電や県に伝えたとおっしゃるが、市民は九電社長、知事に直接申入れを望むが、どうか。

**市長** 知事にはまだだが、県の原子力災害対策等を所管する危機管理監にお会いして状況を訴えました。

**質** 内閣府、経産省との調整の期間、時期についてはどうか。

**市長** 県の危機管理監を訪問し、再稼働前に対応をと伝えていきます。

**質** 同意権の法的整備はどうか。

**市長** 再稼働への同意権を与えるよう、その法的整備について引き続き県と共に国に要望してまいります。

**質** 30km圏内4市合同で同意権を求める考えか。

**市長** 現時点で4市それぞれに考え方の違いがあると思っています。

**質** 住民の不安に対し、危機管理監のみの対応でよいと思われるか。

**市長** 不十分だと思えます。

**質** 放射線防護施設の備品充実には、市の要望を出すべきではないか。

**防災課長** 地元と協議をして必要な品目について決定をしています。

**質** 安全協定再協議の申入れはどうか。

**防災課長** 県には繰り返し行っており、県と九電の協議をお願いしています。

○乗合バスの土・日曜運行について

**質** 高齢者等の「外出」がもたらす社会参加、健康増進効果はどうか。

**長寿介護課長** 高齢者が人と主体的にかかわるような社会活動は大変重要であると思っています。

**質** 土・日曜に乗合バス運行が無いのは、社会参加を促す点ではどうか。

**長寿介護課長** 曜日にかかわらず、外出手段が確保される方が望ましい。

**質** どのように解決される考えか。

**商工振興課長** バス事業者は土日の運行までは手が回らないため、現時点で土日の運行は考えておりません。

**質** 社会参加を進めるといふ考えに転換していく時期と考えるがどうか。

**市長** バスを動かすだけで全てが解決するわけではない。高齢者の皆様にとつて効果があるのか、十分見極めたうえで、現時点では難しい。

**質** 青島地区・大石地区などの住民の外出の利便性についてはどうか。

**商工振興課長** 青島からの乗り継ぎは、どういうダイヤが最適か検討したい。大石地区については、増便は考えておりません。

一般質問



谷口 議員

○商店街等の活性化に関する支援・取り組みについて

質 商店街の活性化へ向けた振興策としてどのような対策があるか。また商店等に対する各種支援の取り組みにはどのようなものがあるか。

商工振興課長 県の補助事業を活用し志佐では夜市やまちゼミ、防犯カメラの設置等、今福ではイルミネーション事業等が実施されています。そのほか、松浦市商工業振興ビジョンに基づいて、創業支援やがんばる中小企業応援補助金による販路拡大等への助成など商店街活性化への支援、後継者育成等も行っています。

質 身近に買い物ができる場所が減る中で、移動手段を持たない高齢者の方を中心に買い物弱者が増加傾向にある。そのような方々の安心した生活基盤を確立していくためにも、各地域の商店街等への高齢者向けの移動手段の確保はできないか。

商工振興課長 交通弱者対策として予約制乗り合いタクシーの導入なども検討しており、ニーズの把握や新たな施策の展開などについて、行政だけでなく、商店街の皆様と一緒に協議しながら取り組みたいと思っています。

質 商店街等への現状認識及び振興の方向性に関して、新市長としての想いをお示しいただきたい。

市長 厳しい状況は認識しています。支援の方向性としては、まずは、個店がそれぞれ努力していただき、消費者が行きたくなるようなお店づくり、魅力づくりをしていただくことが重要で、そのために、行政として必要な支援を行ってまいります。

○ふるさと納税の使途について

質 ふるさと納税の寄附金の使途はどのような形で公開されているか。

政策企画課長 ふるさと納税ポータルサイトや返礼品カタログに掲載することなどで活用した主な事業の紹介を行っております。また、市民向けには市報で紹介しています。

質 福井県坂井市では、市民に寄附金の具体的な使い途を募り、その事業決定にまで市民の意思を取り入れる「寄附市民参画制度」が採用されている。本市においても、寄附金の使途について市民の皆さんの意思をダイレクトに取り入れていくシステムを検討すべきではないか。

政策企画課長 返礼品に加え、最近では使い方にも寄附者の大きな関心が寄せられていることは承知しています。寄附に込められた思いに応えていくためにはどういった手法が効果的なのか、今後研究を深めていきたいと思っています。

一般質問



徳田 議員

○新市長の公約について

質 市民との対話は、どのような方針、仕組みで実現を図られますか。

市長 平成30年度は、第2次総合計画を策定しますので、具体的なテーマを絞り、それらに対するご意見をいただきながら、議論を深めていきたい。

質 市政懇談会を復活させた場合、メンバーはどのようにされますか。

市長 地区や団体あるいは少人数のグループ等の単位で対応していきたい。

質 西九州自動車道の伊万里方面への計画推進はどう取り組まれるのか。

都市計画課長 伊万里市等関係自治体と協力しながら整備促進に努めます。

質 西九州自動車道活用はどのような考えでおられますか。

市長 農水産物等の輸送コスト低減、交流人口拡大、雇用の創出、観光客の増加に努め、自然災害や救急搬送時の命の道路としても最大限活用したい。

質 新福島大橋建設促進期成会の先頭に立って進める考えはありますか。

市長 期成会には地元の熱意を高める役割を担っていただき、市も訴えていく。この2本柱でやっていきたい。

質 旧養源小学校の活用についてどう

のように考えておられますか。

政策企画課長 先進地調査を取り入れながら、早期活用を目指したい。

質 伊万里湾赤潮発生への対応について今後どう対応されますか。

水産課長 県で漁協や養殖業者、市、研究機関などによる赤潮対策検討会議を立ち上げ、自主監視調査体制や被害軽減対策などをまとめたガイドライン策定に向けて協議しています。

質 肉用牛生産体制の強化はどのように取り組まれますか。

市長 前市長の考えを引き継ぎながら体制の強化に努めます。

質 既存企業の事業拡大への支援について考えをお示し願いたい。

市長 意見交換会の場を設け、問題点や要望、ニーズをしっかりと把握し、課題を解決の施策を検討していきたい。

質 求人倍率の上昇に伴う人材の確保について対応はどうされますか。

商工振興課長 合同企業面談会や高校生の企業見学バスツアーなどを継続するとともに、UITターン希望者への働きかけも強化していきたい。

質 市内商店街の活性化のため駐車場の確保対策はどうされますか。

商工振興課長 利用実態を調査し、商店街関係者のご意見を伺いながら効果的な活用方法を協議していきたい。

質 九州オルレコース認定のためどのような取り組みをされますか。

食と観光のまち推進課長 土谷棚田、大山公園、イロハ島、つばきの群生林などの景観を生かし、認定条件を満たすコースづくりの検討を進めます。

一般質問



宮本 議員

○伊万里湾の県境整備と赤潮発生防  
御対策について

**質** 伊万里湾の赤潮対策についてど  
のような対策を考えているのかご説  
明下さい。

**水産課長** 底質改善剤や多項目の水  
質計の購入の補助、県が現在策定し  
ている赤潮自主監視調査体制や赤潮  
被害軽減対策などをまとめたガイド  
ラインに関連して被害救済協議会に  
働きかけを行い、佐賀県側にも話を  
して、防除剤の備蓄や、散布のため  
の体制づくりにも手をかけていると  
ころです。

**質** 底質改善剤の事業規模と内容に  
ついてご説明下さい。

**水産課長** 新松浦漁協を事業主体と  
して、市の単独事業で補助率は2分  
の1。総事業費900万円です。450万円  
を負担する形で考えています。

**質** 伊万里湾の赤潮発生は、長崎県  
と佐賀県と県境をまたがる海域であ  
り、国が直接伊万里湾の環境問題に  
は力を入れるべきと考えております  
ので、今後の赤潮対策についての県  
や政府に対しての働きかけの予定を  
ご説明下さい。

**水産課長** まずは新松浦漁協と調整

をして長崎県への陳情を行い、その  
後に、県に相談をしながら国への陳  
情活動が行えるよう進めたいと考  
えています。

○青島地区の要望事項について

**質** 青島地区の今後の診療体制につ  
いてご説明下さい。

**健康ほけん課長** 昨年6月に常勤医  
師が退職され、7月から青洲会病院  
をお願いして毎週火曜と金曜の午後  
2時から5時までの間、医師を派遣  
していただいています。

青洲会病院に対して医師の派遣回  
数を増やすことや、午前中からの診  
療についても相談をしていますが、  
現状が限度という回答を受けている  
状況です。引き続き、診療時間等の  
充実についてお願いしていきたいと  
思いますし、また常勤医師の確保に  
についても努力していきたい。看護師  
については、4月からは正規職員を  
配置して、島民の皆様の健康相談等  
を受けられることができる体制を取っ  
ていきたい。

**質** 青島の漁船が水産水を積み込む  
場合に、干満の差が激しくて漁船が  
傷むので非常に困っておられますが、  
市の対応について説明下さい。

**水産課長** 現地を確認しており、今  
後漁民の方と具体的な対策等につ  
いて協議を進めていきたいと思っ  
ています。

一般質問



山崎 議員

○御厨港埋立地の活用について

**質** 埋め立て後の活用については以  
前、地域の住民や関係団体などの  
協議の結果、3つのゾーン（公民館  
の移設予定地と緑地と民間が活用で  
きる経済活動ゾーン）に分けて整備  
するよう計画がされました。現在埋  
立地は完了しています。

先日、長崎県県北振興局から松浦  
市民にアンケートが送られてきまし  
た。このアンケートについての説明  
をお願いします。また結果次第で今  
後が左右されることがあるのかお尋  
ねします。

**政策企画課長** 県に確認したところ、  
今回は緑地の整備の関係でのアンケ  
ートでしたが、一般の事業を含め、  
県が事業主体となる事業につきまし  
ては、アンケートを実施し、当事業  
の便益といえますか、社会への貢献  
度を算定するものです。

このアンケート結果をもとに、費  
用対効果等を算定して、新規事業に  
向けての参考資料としたいというこ  
とでした。

○松浦市に青果市場がないことにつ  
いて。

**質** 松浦市にはおいしい農産物が  
いっぱいあります。ですが松浦市には  
青果市場がありません。隣接する3  
自治体には青果市場があります。そ  
のため松浦市の農産物はほぼほぼ他  
所に出ています。松浦には日  
本有数の魚市場があります。その中  
で多くの仲買業者さんが青果物を取  
り扱われているので需要はあると思  
います。ぜひ松浦市に青果市場を考  
えていただきたい。

**市長** 市場を建設する前に、まずは  
よい作物を作っていたらどうか、そ  
して収量が拡大するなど地域の生産  
力を高めることに行政としては力を  
注いで支援すべきではないかと考え  
ています。その上で条件が整い、市  
場を建設した方が、さらに地域の農  
業、農産物の付加価値の向上、所得  
の向上につながることを確認できれ  
ば、市場建設も視野に入ってくる  
と思いますけれども、まずは実際に  
つくる側に支援すべきことが優先で  
はないかと考えているところです。

その他、松浦市と松浦高校の協働  
教育活動「まつナビ」における松浦  
市議会での発表会について、星鹿地  
域振興について及び星鹿町牟田地区  
消波ブロックについて質問しました。

一般質問



武部 議員

○友田新市長は、市議会議員、県議会議員として合併後の12年間の松浦市をどう見てこられたか。また、「ともだビジョン」について

**質** 合併効果を含め12年間の総括を。 **市長** それぞれの自治体で管理していた伊万里湾は共有の財産となり、十分に活用し、様々な事業展開していけると思います。松浦市には沢山の伸びしろがあり、それを伸ばすことでもっとよくなると思っております。 **質** 市民との対話のスケジュールについてお尋ねします。

**市長** できるだけ早く、ホームページ等でテーマ等を掲げながら開催したいと思いますが、どこから進めるかはこれから検討いたします。

**質** 広聴を重視した開かれた市政とは、具体的にどのような開かれた市政か。 **市長** 第2次総合計画を策定するにあたり、ワークショップなどで意見を聞き市政に反映することが開かれた市政につながると考えています。

**質** 障がい者を持たれている親様との会話の中で「この子を残しては死にきれない」という苦悩の言葉を聞き、大きなショックを受けました。2つの「してん」からどんな支援が必要かお示しください。

**福祉事務所長** 家族に代わりサポート

トできる成年後見人制度や日常生活の自立支援事業などがございいますが、事業についての周知が図られていない現状があるので、不安を少しでも解消してもらおうよう、制度の周知を図っていきたくと考えています。

**質** 今福梶谷城址は、県の指定文化財となっているにも関わらず整備がなされていない。整備の支援は。

**文化財課長** 平成5年に保存整備基本計画を策定しましたが、他の事業との関連で基本計画にのっとった整備の実現に到っていない状況です。

○鷹島町の医療体制の充実について **質** 鷹島診療所の今後のあり方の説明後の取り組みについて **健康ほけん課長** 外来診療についてはこれまでどおり行い、病床は廃止する方向ですが、サービスの低下とならないよう介護施設の整備について地域の皆様のご意見を伺いながら進めます。

**質** 入院中の患者の行先、また、入院施設が無くなることに對する不安の解消策について。 **長寿介護課長** 転換先としては、特別養護老人ホーム、老人保健施設、認知症対応型のグループホーム、介護付有料老人ホーム、そして今度創設される介護施設等各種考えられますが、それぞれ入所・入居できる要介護度や整備条件等が異なります。今後、鷹島地域の皆様と施設の協議を行ってまいります。

一般質問



神田 議員

○原子力災害時の避難道路「佐賀県道筒井万賀里川線」について

**質** 佐賀県道筒井万賀里川線整備促進期成会が立ち上げられたが、メンバーと活動内容をお尋ねします。

**建設課長** 唐津市切木校区区長、佐賀県議会議員、唐津市議会議員、鷹島町区長会長など総勢19名で構成されています。活動内容については、筒井万賀里川線における整備の早期実現を促進し、交通の安全安心及び避難経路を構築するための調査研究、陳情などの事業を行うこととなっております。

**質** この期成会に対し、市は強力なバックアップ体制を取る必要があると思うが、どのように考えていますか。

**建設課長** 市は顧問という立場で積極的に参加し、長崎及び佐賀県それぞれの情報共有に努め、唐津市、伊万里市との更なる連携を図りながら整備促進に努めてまいりたいと考えています。

**質** 避難対策等の充実が進まない背景には、松浦市や周辺自治体と長崎県の姿勢に温度差を感じているが、市長はどう感じられているか。

**市長** 長崎県は、関係4市と具体的な要望項目を調整し、中村知事の方から幾度となく国に対し説明、進捗の確認をされていると伺っています。県は、市の意向を酌み取った取組を

されており、要望の実現に向け尽力されていると感じています。 **質** 原子力災害時の避難対策に関する要望等が何一つ解決していないが、どう考えているのか、また、今後どのような行動を起こされるのか。

**市長** 要望書について進展がない中、玄海原発の再稼働は到底受け入れられない。今後、県危機管理監と対応を協議するとともに、3月15日に関係省庁、原子力規制委員会へ出向き、安全対策や防災対策の充実があつてこそ再稼働であるべきと訴えていきたい。

○鷹島小・中学校建設計画の進捗状況と小中一貫教育の取り組みについて **質** 鷹島小中学校整備の、今後のスケジュールについてお尋ねします。

**教育総務課長** 平成30年度は、地質調査、用地測量、実施設計を行い、平成31年度から32年度にかけて小学校棟及び中学校棟の改築工事を実施します。

**質** 市道鷹島中学校線改良の進捗状況についてお尋ねします。 **建設課長** 平成30年度に測量設計、平成31年度から改良事業を実施します。

**質** 小中学校一貫教育のメリットや課題、運営の仕組み等について議論を深め、実現に向け取り組みたいと答弁されたが、その後の状況は。

**学校教育課長** 平成31年度までを準備期間とし、9年間を通じた教育課程の研究や小中一貫教育実施ための例規等の改正について研究を行っています。

一般質問



武 辺 議員

○市民福祉総合プラザ（仮称）の事業内容と今後のスケジュールについて

【質】事業内容をお知らせ下さい。

【副市長】4階建てで、4階に老人福祉センターが入り、3階に保健センター、2階に社会福祉協議会、1階に包括支援センター並びに長寿介護課交流スペースを配置します。

【質】構想に入っていないげんきつこひろばについての考えをお聞かせ下さい。

【子育て・子ども課長】安定的な運営という観点及び民間で実施可能な事業は民間に移行するという方針から近隣事業所に本市への事業展開について確認しているところです。

【質】利用者側の不安の声に対してはどのようなサポートが可能ですか。

【子育て・子ども課長】事業者に対し利用者のニーズや市の状況などの情報を提供し、健診や親子教室などの事業との連携を図っていくこと。また、保護者の方の相談窓口となつてこれまで同様、専門の職員で対応していきたいと思っています。

【質】今後のスケジュールはどうなっていますか。

【政策企画課長】平成30年度中建設工事着工、31年度末完成見込みです。

及び、市民の意向の反映について述べられていますが、その中身は。健康ほけん課長 現在、開設スケジュール、病院の配置計画、建設予定地について調整を行っており今後、土地の売買単価、地域医療機関との連携・役割分担、地域包括ケアシステムの構築などを協議します。

【市長】市民説明会や懇話会等を設置し、病院の姿、医療サービスの中等等についても十分伝えながら市民の理解促進に努めていきたい。

○田代・大崎小学校の跡地活用について

【質】田代小は松浦党交流公社が候補に挙がっており、課題となる光回線整備スケジュールはどうなっていますか。

【総務課長】旧松浦地域については平成31年度中に整備することとしていますが、どここの整備を先に進めるかはまだ決まっています。

【質】大崎小の活用を提案されている農福連携型の事業所の事業内容は。政策企画課長 知的、精神障害を持つという方が農業を学ぶ場となる施設と、その卒業生などが働く場所となる施設を併設するものです。

【質】いつ頃結論を出す予定ですか。政策企画課長 活用の方角性を地元と確認できれば、公募したい。

【質】田代、大崎小学校の備品の活用についてはどのような計画ですか。

【教育総務課長】教育委員会での備品の公売会の実施と地域のイベントに合わせた販売を考えています。

一般質問



川 下 議員

○光ファイバー網などの情報基盤の整備について

【質】本市の情報基盤の整備事業は、実施計画が策定されたところで市長交代を迎えた。友田市長は「ともだビジョン」の中で情報基盤の整備をうたっており、当事業は実施計画に沿って実施されると期待しているが、市長は情報基盤の整備の必要性をどのような観点から考えているか。また、実施計画に沿った実施となるのか確認したい。

【市長】市民や市内事業者の利便性向上はもとより、地域づくりを進める上でも、高速大容量光回線の整備は必要性が高いと考えています。また、情報化社会が進展する中で、地域によつて情報を受け取る環境に差があるということ、是正しなければならぬと思つています。実施計画については、既に策定されている松浦市情報通信基盤整備計画に沿つて実施していきたいと考えています。

【質】当事業を早めに広報することで、未整備を理由にした流出を抑え、松浦市に戻ることを検討する人や企業もいると考えられ、現に問い合わせは来ている。積極的な広報をすべきであると考えているかどうか。

【総務課長】30年度から事業者を公募し、事業者を決定し具体的なスケジュールの見通しがついた段階で公表する考えでしたが、議員がおっしゃられるよう影響が大変大きいものですので、今後、市報やホームページで周知を行つていきたいと考えています。

○医療環境の整備について

【質】青島診療所の医療体制は常勤医師不在となつている。最近では総合診療医というのが出来て、育成するプログラムも出来ている。総合診療医の先生が一年ごとでも回つていたければ青島の方たちの要望にこたえられるのではないかと。

【健康ほけん課長】すぐには厳しいかと思いますが、将来的にそういう形で地域の医療機関のほうに赴任していただけるといふ状況ができれば幸いです。

【質】医師不足改善について、国や県への訴えのアクションを市長に求めたい。

【市長】県においてもこの問題解決についてさまざまな取組が行われておりますので、引き続き県を通じて、国へ働きかけるとともに、同じような課題を抱えている自治体と連携して、国、県への働きかけを行つていきたいと考えています。

一般質問



久枝 議員

○新市長の市民への安心・安全について

**質** 防災面についてどうお考えか。

**市長** 自然災害を初め、原子力災害対策など、想定される災害に対しての万全な備えを充実させていくことさらには、地域防災力の要である消防団の充実を図ることも重要であると考えております。

**質** 県議時代、安全保障法令に関する法案の撤回を求める意見書と、平和安全法制に関する意見書に対し、一時退席や反対をされているが、現在の立場でどう考えられるか。

**市長** 前者は、国民的な議論が不足している中で、審議中の法案を撤回することは、賛成しかねると退席し対応を示した。後者は、まだ議論が熟していないという判断のもと反対した。市長として市民の安全・安心を確保することは、重要な役目であり、このスタンスは、県議時代から変わらないと考えています。

**質** 同じく、大学生への給付制度奨学金創設を求める意見書の請願に対し反対をされていますが、現在ではどのように思われているか。

**市長** 財源について具体的な裏づけがないままの内容であり、これを求

めることは拙速過ぎるということから反対の態度をとったところ。質 介護福祉等修学資金貸付制度の拡充、強化に関する国への請願書にも反対されている。福祉等多くの人材を必要としていることに対し、現在ではどう考えているか。

**市長** 会派の意向に沿って反対の方針をとった。高齢化の進展と要介護高齢者の増加、介護期間の長期化などについては、十分に理解している。今後の市政の推進あたっては、高齢者対策も大きな課題でありますけれども政策に偏りがないようしっかりと努めてまいりたい。

○運動公園改良事業について  
**質** 今福野球場は予定どおり完成か。  
**生涯学習課長** 年度内完成ですが、芝の養生期間が必要で、本格的な供用開始は夏場以降です。駐車場を含めた外周の舗装、植栽工事、全て完成するのは5月頃の予定です。

**質** 野球のバックネットの裏から、児童公園を回りテニスコート東側トイレまで1周何mぐらいあるか。  
**生涯学習課長** 測ってはいませんが、大体750から800mの間くらいでは。  
**質** クロスカントリーの練習コースを作っているか。

**市長** 運動公園の活用については、現在利用されている各種競技団体の皆様とも十分議論し検討したいと思っております。ご提案についても、この中で検討してまいりたい。

一般質問



和田 議員

○住み続けたいを実感できるまちづくりについて

**質** 施政方針において「第二次松浦市総合計画の策定については、多くの市民の意見を反映し、市民にとって身近な総合計画を策定したい。」とありますが、その手法等についてお考えをお示しください。

**市長** 総合計画は、市が目指す将来像を示す最上位の計画です。策定にあたっては、ワークショップを検討しており、高校生の意見も頂く、「まつナビ」のような活用を松浦高校と調整しています。

**質** 施政方針において「小学校区を対象とした協働によるまちづくりの推進については、周辺自治体における先進事例の調査や研究など、市民参加と連携による新しい自治組織の設立の可能性やあり方について、検討を進める。」とありますが、考え方を示してください。

**市長** まちづくりを行政だけが担っているのは限界がある。よって、地域の皆さまと協働して進めていくことの考えで発想しており、地域を支える担い手となる多様なコミュニティ組織と行政が共通の目標に向かってそれぞれの役割と責任を明確に

し、問題解決に向けて、連携、協力していくシステム、こういった取り組みを進めたいと考えております。

○松浦市公共施設等総合管理計画について

**質** 全国的に公共施設等の老朽化が進んでおり、松浦市においても、厳しい財政事情と相まって、その維持管理・更新が問題となっております。「松浦市公共施設等総合管理計画」について、計画策定の背景と目的についてお示しください。

**会計管理者** 多くの公共施設において、老朽化により今後多額の更新費用が必要になると予測される一方、その費用が十分に確保できない恐れがあります。今後、利用状況が変化していくことを踏まえ、中・長期的な観点で更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行う必要があり、本計画では、将来の公共施設のあり方や未来のまちづくりとの連携に向けた方針を示すことにより、安全・安心で持続できる公共施設等のサービス提供を目的としております。

**質** この計画の推進に向けてどのようにとりくむか、今後の方針について市長のお考えをお示しください。

**市長** この計画の趣旨を市民の皆様に広く周知していくことが必要であり、庁内においては、組織横断的な体制を確立し、総合的な協議、調整を行うてまいります。

# 常任委員会の審査概要

## 総務委員会

【議案】松浦市課設置条例の一部改正について

市民総合福祉プラザの整備事業推進等を健康ほけん課が担当し、住宅政策に関する事を政策企画課から都市計画課に移されるにあたっての条例改正。

【議案】松浦市特別会計条例の一部改正について

簡易水道事業の水道事業への事業統合に伴う、条例の改正

【議案】平成29年度松浦市一般会計補正予算 歳入

国庫負担金1億4千59万4千円の減額補正

主なものとして、生活保護費負担金、児童手当負担金（実績見込みによる減額）、中学校費負担金（交付決定額による減額）

【議案】平成29年度松浦市一般会計補正予算 歳出

原子力災害対策事業として、鷹島町高齢者生活福祉センター改修工事費5千901万7千円が計上されました。回収個所は屋根、外壁、受水槽で、国庫補助金が充てられます。

【議案】平成30年度松浦市一般会計予算 歳入（全般）

歳入総額179億4千200万円。うち市税31億9千329万5千円（17・8％）、地方交付税52億810万円（29・0％）、国県支出金38億9千855万9千円（21・7％）繰入金21億5千704万2千円（12・0％）が主な構成となっております。

## 文教厚生委員会

【議案】松浦市立保育所設置条例の一部改正について

国が定める特定教育・保育施設等の利用者負担金の上限額基準の引き下げに伴い、子ども・子育て支援法に規定する、市民税所得割額7万7千100円以下の世帯について、月額負

担金が1万4千円から1万100円に引き下げられます。

【議案】松浦市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

平成25年度から総事業費5億4千300万円をかけて、今福地域スポーツ施設が整備中ですが、施設の名称が《松浦市野球場》と決まりました。年間5千人の利用を目標にし、今年度秋頃の供用開始予定です。

【議案】平成30年度松浦市一般会計予算（関係分）

調川公民館の老朽化に伴い、使いやすい場所と建物にするための、新築移転が決まりました。

平成30年度からの二か年計画で、予算総枠は、約3億5千万円程度、床面積約550㎡の鉄筋平屋建てです。今年度は、土地購入、測量等に7千121万6千円が計上されました。

## 産業経済委員会

【議案】平成29年度松浦市工業団地造成事業特別会計補正予算（第3号）

測量調査設計委託業務において、地質調査が不要になったこと等により677万1千円の減額。

工事費においては、当初、地質を軟岩100％とし、大型ブレーカーでの掘削とされていたが、調査により、中硬岩が50％を占めることが判明した為、周囲への騒音振動を考慮し、一部を油圧割石機による掘削としたことにより6千63万3千円の増額。

墓石等の移転補償費で26万2千円の減額で、合計の補正額は5千360万円の増額になるとの説明でした。



【議案】平成30年度松浦市一般会計  
予算(関係分)

福島町観光宿泊施設指定管理料として1千600万円が計上されました。これは(株)つばき荘の指定管理料で、前年度から支払われており、当初の指定管理の経緯から様々な議論がありました。継続的な経営には不可欠であると判断し、より一層の経営努力をお願いして、可決としました。



【不老山総合公園】

不老山総合公園の子ども広場の遊具が、公園施設の長寿命画計画に基づき順次更新されています。

特別委員会の構成

平成30年第1回定例会の最終日に3つの特別委員会を設置しました。各委員会の構成委員は左記のとおりとなります。

議会改革 特別委員会	定数16人 (議長を除く 全議員)	委員長	川下 高広				
		副委員長	山崎 誠也				
		委員	谷口 一星 神田 稔 武辺 鈴枝 久枝 邦彦 木原 勇一	和田 大介 徳田 詳吾 安江 結子 吉富 武志 崎田 廣美	武部 周清 宮本 啓史 山口 芳正 鈴木 靖幸		
		所管事項	議会機能の充実強化及び議会活動の活性化に関する事				
西九州自動車道 整備促進 特別委員会	定数9人	委員長	神田 稔				
		副委員長	谷口 一星				
		委員	武部 周清 山口 芳正 鈴木 靖幸	徳田 詳吾 久枝 邦彦	宮本 啓史 吉富 武志		
		所管事項	西九州自動車道の整備促進に関する事				
広報特別委員会	定数8人	委員長	崎田 廣美				
		副委員長	和田 大介				
		委員	谷口 一星 武辺 鈴枝	山崎 誠也 安江 結子	川下 高広 木原 勇一		
		所管事項	市議会の広報に関する調査、研究及び市議会だよりの編集に関する事				

議会の傍聴に

おでかけください。



傍聴を希望される方は、市役所5階の傍聴席入口にある傍聴者名簿に氏名・年齢・住所を記入して入場してください。

傍聴席での飲酒、喫煙は禁止されています。また、録音・写真撮影・ビデオ撮影等は事前に許可を必要とします。

その他入場の際の禁止事項を入口に掲示しておりますのでご確認ください。

インターネット中継でも

ご覧いただけます。

松浦市公式ホームページを通じて生放送しますので、ご自宅のパソコンで視聴が可能です。

また、編集が終わりましたら、録画映像の配信も行います

松浦市公式ホームページアドレス

<http://www.city-matsuura.jp>

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

TEL(0956)72-0264



12月

21日◇長崎県立松浦高校との協働教育活動「まつナビ」議会発表会

◇全員協議会

25日◇議会運営委員会

◇市議会臨時会

26日◇北松北部環境組合議会定例会 (平戸市)

1月

26日◇各派代表者協議会

2月

5日◇議員協議会 (第1回)

8日◇議員協議会 (第2回)

13日◇市議会臨時会 (初議会)

20日◇長崎県三市 (五島市・平戸市・松浦市) 議会正副議長会

23日◇議会運営委員会

28日◇北松北部環境組合議会定例会 (平戸市)

3月

2日◇20日

◇第1回市議会定例会

3日◇西九州自動車道建設促進大会 (佐々町)

27日◇北松北部環境組合臨時会 (平戸市)

4月

11日◇12日

◇長崎県市議会議長会定期総会 (佐世保市)

25日◇三市一町議会西九州自動車道建設促進協議会理事會 (伊万里市)

26日◇27日

◇九州市議会議長会総会 (佐賀市)

2月臨時会

2月13日に臨時会を開催し、議人事と併せて、議案3件及び同意案14件の審議を行いました。審議の結果は、次のとおりです。

●専決処分の承認について

「平成29年度松浦市一般会計補正予算 (第8号)」

・・・可決 (全員)

●平成29年度松浦市一般会計補正予算 (第9号)

・・・可決 (全員)

●平成29年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算 (第3号)

・・・可決 (全員)

常任委員会、特別委員会以外にも、市議会議員として付属機関の委員等にとっても活動します。その名称、委員等は次のとおりです。

○都市計画審議会委員

谷口 一星  
和田 大介  
山崎 誠也  
久枝 邦彦

○民生委員推薦会委員

武部 周清  
木原 勇一

○松浦魚市場運営委員会委員

宮本 啓史

○介護保険事業計画策定委員会委員 (兼松浦市地域包括支援センター運営協議会委員)

安江 結子

○長崎原子力安全連絡会

椎山 賢治

○長崎県更生保護協会平戸・松浦支部評議員

鈴木 靖幸

○伊万里湾環境保全対策協議会委員

宮本 啓史

○社団法人松浦地区畜産振興会理事

崎田 廣美

○志佐川内水面振興協議会委員

椎山 賢治

○松浦市の国民健康保険事業の運営に関する協議会委員

谷口 一星  
武部 周清  
山崎 誠也  
安江 結子

○林業振興協議会委員

川下 高広  
神田 稔  
山口 芳正  
崎田 廣美

○職員懲戒審査委員会委員

徳田 詳吾  
吉富 武志

○監査委員

神田 稔  
椎山 賢治

○長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員

和田 大介  
川下 高広  
武辺 鈴枝  
木原 勇一  
椎山 賢治

○北松北部環境組合議会議員

※常任委員会、議会運営委員会の構成については市報 (3月号) でお知らせしましたので掲載していません。

# 西九州自動車道 建設推進大会

3月3日土曜日、佐々町文化会館大ホールにおいて西九州自動車道の整備促進を求める大会が開催されました。

地元選出の国会議員をはじめ県議会議員、関係する市町及び各議会、地元住民ら合わせて約650人が参加しました。工事の進捗について国交省から説明を受けると共に、一日も早い完成と財源の確保を求め決議を行いました。

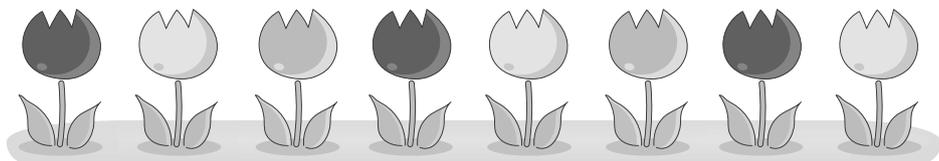


【建設が進む松浦IC付近(平成30年度中供用予定)】

【調川IC(平成29年11月5日供用)】

## 議案等の審議結果

<b>条 例</b>	○松浦市課設置条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市特別会計条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市手数料条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市合併振興基金条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市副市長の給与の特例に関する条例及び松浦市教育長の給与の特例に関する条例の廃止について	可決(全員)
	○松浦市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市国民健康保険税条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市立保育所設置条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市国民健康保険条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市介護保険条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市指定居宅介護支援に係る事業者の指定並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決(全員)
	□松浦市指定地域密着型サービスに係る事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市指定介護予防支援事業者の指定並びに事業の人員及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市環境保全条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市地方卸売市場松浦魚市場条例の一部改正について	可決(多数)
	◇松浦市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の廃止について	可決(全員)
	◇松浦市工場立地法第4条の2第1項の規定に基づく準則を定める条例の制定について	可決(全員)
	◇松浦市都市公園条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市集落排水処理施設条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市水道条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について	可決(全員)



## 議案等の審議結果

予 算	◎平成29年度松浦市一般会計補正予算(第10号)	可決(全員)
	□平成29年度松浦市青島診療所事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)
	□平成29年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	□平成29年度松浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	□平成29年度松浦市介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	□平成29年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)
	□平成29年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算(第5号)	可決(全員)
	◇平成29年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	◇平成29年度松浦市臨海土地造成事業特別会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	◇平成29年度松浦市工業団地造成事業特別会計補正予算(第3号)	可決(多数)
	◇平成29年度松浦市簡易水道事業特別会計補正予算(第5号)	可決(多数)
	◇平成29年度松浦市水道事業会計補正予算(第4号)	可決(多数)
	◇平成29年度松浦市工業用水道事業会計補正予算(第4号)	可決(多数)
	◎平成30年度松浦市一般会計予算	可決(多数)
	□平成30年度松浦市青島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	□平成30年度松浦市国民健康保険特別会計予算	可決(全員)
	□平成30年度松浦市後期高齢者医療特別会計予算	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市鉱害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計予算	可決(全員)
	□平成30年度松浦市介護保険特別会計予算	可決(全員)
	□平成30年度松浦市福島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	□平成30年度松浦市鷹島診療所事業特別会計予算	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市松浦魚市場特別会計予算	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市臨海土地造成事業特別会計予算	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市工業団地造成事業特別会計予算	可決(多数)
	◇平成30年度松浦市下水道事業特別会計予算	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市水道事業会計予算	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市工業用水道事業会計予算	可決(全員)
	◇平成30年度松浦市下水道事業会計予算	可決(全員)
その他	※原子力災害対策事業 飛島地区放射線防護施設新築工事(建築)請負契約の変更について	可決(全員)
	※松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備 仕向け作業場新設工事(建築)請負契約の変更について	可決(多数)
	◇損害賠償額の決定について	可決(全員)
	◇市道の路線認定について	可決(全員)

# 議案等の審議結果

その他	○松浦市多目的集会施設の指定管理者の指定について (青島住民センター、今福住民センター、江口住民センター、志佐西部地区住民センター、伊万里釜会館、はりま釜集会所、ふくざき会館、原区集落センター、平野地区集会所、中通地区多目的集会所、殿之浦地区多目的集会所、原地区多目的集会所、三里地区多目的集会所、阿翁浦地区多目的集会所、阿翁地区多目的集会所、里地区多目的集会所、石川地区多目的集会所、神崎地区多目的集会所、黒島地区多目的集会所の19件)	可決(全員)
	◇松浦市農産物加工所の指定管理者の指定について	可決(全員)
	◇松浦市鷹島農村環境改善センター・資材倉庫の指定管理者の指定について	可決(全員)
	◇松浦市鷹島石工製品展示場等施設の指定管理者の指定について	可決(全員)
	◇松浦市福島地域レクリエーション施設の指定管理者の指定について	可決(全員)
	◇松浦市大山公園及び松浦市蛙鼻公園の指定管理者の指定について	可決(全員)
	※松浦市副市長の選任について【橋口忠美氏】	同意(全員)
	※松浦市監査委員の選任について【守山秀利氏】	同意(全員)
	※松浦市農業委員会委員の任命について(19人)	同意(全員)
議員提出議案	※人権擁護委員候補者の推薦について【田中光子氏】	了承(全員)
	※玄海原子力発電所の再稼働に反対する決議について	可決(全員)
	※松浦市議会会議規則の一部改正について	可決(全員)

(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。

- ◎・・・各常任委員会へ分割付託
- ※・・・委員会付託を省略し全員審査
- ・・・総務委員会
- ・・・文教厚生委員会
- ◇・・・産業経済委員会

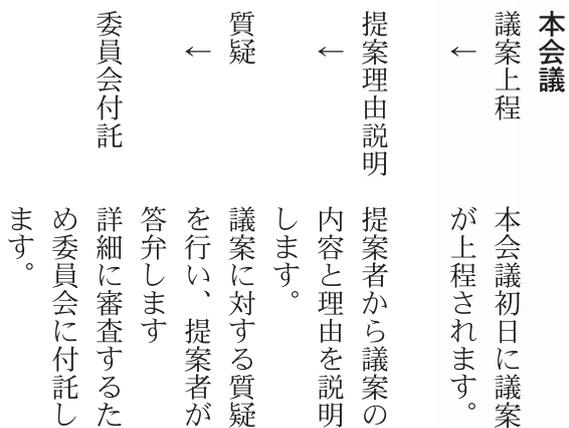
## 議会のしくみ

議会は、市民の声を市政に反映させ、よりよいまちづくりを目指して条例、予算、請願などを審議決定する機関として重要な役割を果たしています。

年4回開かれる定例会(3・6・9・12月)と必要に応じて開かれる臨時会とがあります。

また、閉会中においても委員会ごとの活動も行っています。

### 【議案の審議の流れ】



## 編集後記

先の市議会定例会において、新たな広報特別委員会の構成が決定いたしました。

今回から新メンバーでの発行となります。市民の皆様には、議会の活動を数多くお伝えできるよう、委員一同努めてまいります。どうぞよろしく願います。

広報特別委員会

委員長 崎田 廣美

### 委員会

審査を行い、委員会として可否を決定します。

### 本会議

委員会での審査結果を報告します。

### 質疑

委員長に対し質疑を行います。

### 討論

賛成・反対の意見を述べます。

### 採決

議案の可否を決定します。